

## 第20回 ITS世界会議東京2013 参加のご案内

## ■ 展示会への出展募集中

- 世界のITS関連企業/団体の参加を募集いたします。
- ITSの領域拡大にとまじり、自動車、通信、電子機器、交通/運輸インフラ関連企業のみならず、エネルギーや環境、防災や都市計画といった幅広い分野、業態/業種からの参加を募集いたします。
- 会場屋上/屋外/展示場でデモスペースを用意していますので、車両の実走行などと合わせたITS技術の紹介も可能です。(ショーケース)
- 展示会への参加を通じ、大きなビジネス機会の創出が期待できます。

## ■ スポンサー募集中

- [ITS世界会議東京2013]のスポンサー企業を募集いたします。
- スポンサー企業/団体の名称やロゴが[ITS世界会議東京2013]の公式ホームページやパンフレットに掲載されるほか、式典での特別席やVIPディナー招待枠確保などさまざまな特典が付与されます。
- 世界各国の有識者や関連企業への高いPR効果が期待できます。

## ■ ITS世界会議東京2013への参加のご案内

- 2013年4月1日より参加登録開始(有料)
  - ▶ 会議登録  
ITSの可能性を拓く「Open」をキーワードした会議コンセプトによる会議に参加できます。  
※基調講演、エグゼクティブセッション、スペシャルインタレストセッション、テクニカルセッション、インタラクティブセッション
  - ▶ 展示会  
東京ビッグサイトでされる展示会では、最新のITS技術に触れることができると共に、世界に向けて新しいITS技術を発信するべく最適な場を提供いたします。
  - ▶ テクニカルビジット/ポストコンgresツアー  
東京周辺のフィールドに導入されているITS技術を間近にご覧いただけるよう各種ビジットを行います。  
また遠隔地へのビジットについては、会議後にポストコンgresツアーとして実施いたします。
  - ▶ ゲストツアー  
東京及びその周辺を巡る魅力的なツアーを会議参加者と同伴者の方のために企画しています。
  - ▶ 交流イベント  
ウェルカムレセプションやガラディナーに参加いただくことで、日本文化の良さを再認識していただくと共に、世界から迎えるITS関係者との得難いネットワーキングの機会となります。
  - ▶ 宿泊  
東京国際フォーラムと東京ビッグサイト周辺に「オフィシャルホテル」をご用意しております。交通アクセスがよく快適な部屋を、ITS世界会議東京2013専用の特別価格でご利用いただけます。  
\* ショーケース(9月参加受付開始予定)  
東京ビッグサイトの屋外及びその周辺の一般道他において、最新のITS技術やソリューションを体感していただける各種デモンストレーションを行います。
- ITS先進都市でもある東京で、ITSの最先端の知見に触れ、イノベーションの可能性を実感できます。ビジネス機会の創出も期待できます。多数のご参加をお待ちしています。

ITS世界会議東京2013 公式ホームページ ▶▶▶ <http://www.itsworldcongress.jp>

展示全般についてのお問い合わせ	お問い合わせ先		
<b>展示事務局</b> 株式会社コンプレ TEL: 03-3512-5674 FAX: 03-3512-5680 E-mail: itstokyo-ex@smj.co.jp	<b>アジア太平洋地域 (日本国内を含む)</b>  特定非営利活動法人 ITS Japan 国際グループ TEL: +81-(0)3-5777-1013 FAX: +81-(0)3-3434-1755 E-mail: exhibition-tokyo@its-jp.org	<b>北米・中米・南米地域</b>  ITS America Exhibition TEL: +1-202-484-4847 E-mail: exhibitors2013@itsa.org	<b>ヨーロッパ地域</b>  Didier Gorteman ERTICO - ITS Europe TEL: +32-(0)2-400-07-27 E-mail: tokyoexpo@mail.ertico.com

会議全般についてのお問い合わせ先 ITS世界会議東京2013 日本組織委員会 事務局 TEL: 03-6279-0920 FAX: 03-6279-0921 E-mail: exhibition-tokyo@its-jp.org


 第20回  
 ITS 世界会議  
 東京 2013

## 参加のご案内



共催

主催

ITS世界会議 東京2013 日本組織委員会

<http://www.itsworldcongress.jp>

## 安全・快適・持続可能な社会実現を支えるITSは進化を遂げ、新たなステージへ

カーナビやETC、交通情報サービスなど世界中でITS (Intelligent transport systems) が交通/人々の移動にとって欠かせない身近なものになっています。ITS、さらにはデータベースを積極的に活用し周辺のシステムや技術と融合することによって、交通分野だけでなくそのサービス領域を広げていくステージに入っています。

ITS世界会議は、世界のITSの有識者、学者、政府関係者、関係企業が一堂に会し、研究発表、プレゼンテーション、展示、実地デモなどを通じて情報交換やビジネス機会の創出を図る複合イベントで、毎年アジア太平洋、ヨーロッパ、アメリカの3極の持ちまわり方式で実施されています。

1994年に第1回が開催されて以来、今回20回目の節目を迎える東京会議。日本での開催は1995年の横浜、2004年の名古屋に続く3度目となります。「第20回ITS世界会議東京2013」のテーマは「Open ITS to the Next」。従来のテーマである交通問題の解決などを主軸に置きながらも、新領域に拡張していく次世代のITSにふさわしいものとなりました。世界各国からの多くの参加を期待しています。

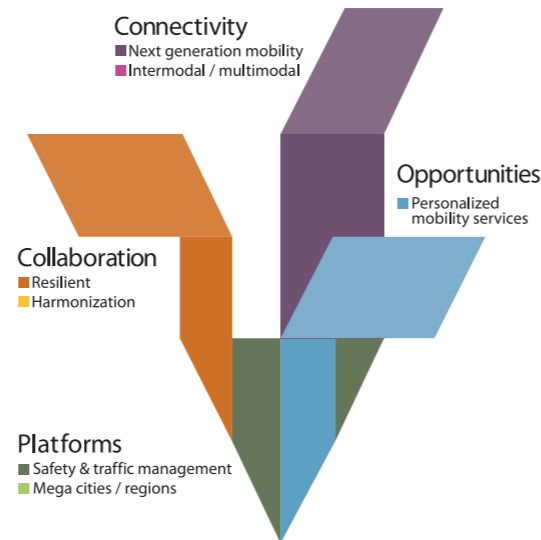
## ITS世界会議東京2013の会議コンセプト

### “Open ITS to the Next”

ITSは次世代のモビリティを形作るべく新たなステージに入ります。これまで取り組んできた交通事故や渋滞などの課題の解決に加えて、電気自動車などの出現によるエネルギー・マネジメント分野との連携、ネットワーク化社会における新たなビジネス機会の創出、東日本大震災の教訓を活かしたレジリエントな交通社会の実現、という3つの領域への裾野を広げつつあります。

ITS世界会議東京2013では、**Open**をキーワードにITSの可能性を拓く4つの言葉を会議コンセプトの軸としました。

- Open platforms
- Open connectivity
- Open opportunities
- Open collaboration



## ITS世界会議東京2013の会議トピックス

上記コンセプトに基づいて会議では以下の7つの項目に焦点を当てます。

- 1. Safety and traffic management**  
交通安全・渋滞の解消へのさらなる取り組み  
技術革新に基づいた、より安全で、より円滑な交通環境を実現するための技術と関連する法整備などを議論します。
- 2. Next generation mobility and sustainability**  
持続可能な交通社会の実現に向けた次世代モビリティへの取り組みとエネルギー・マネジメントとの融合  
環境負荷を低減できる次世代の交通手段や効率的なエネルギー・マネジメントを行うスマートコミュニティとの融合などを議論します。
- 3. Efficient transport systems in mega cities / regions**  
メガシティにおける人とモノの移動の効率化  
メガシティの大半はアジアに集中しています。各都市における課題や効率化の施策を共有し、メガシティの今後などを議論します。
- 4. Intermodal and multimodal systems for people and goods**  
人の移動・モノの輸送におけるインターモーダル・マルチモーダル  
鉄道など公共交通と自動車の共存による最適な交通モードのあり方や、物流における陸上・海上を含めた輸送の効率化などを議論します。
- 5. Personalized mobility services**  
モバイル機器等を用いたモビリティのための個人向けサービス  
社会全体がネットワーク化され膨大なデータが情報基盤として整備されつつあります。ITSが拡大していく領域として、新たに展開されるサービスやビジネスの可能性を議論します。
- 6. Resilient transport systems for emergency situations**  
レジリエントな交通社会システムの構築  
自然災害や緊急事態からの迅速な復旧のための準備や予防保全の仕組みなどの検討例・構築例を通して、レジリエントな交通社会システムとは何かなどを議論します。
- 7. Institutional issues and international harmonization**  
グローバル連携や共通の課題解決に向けた取り組み  
国際協調のあり方や先進国・新興国で共通的な課題や解決策などを議論します。

## ITSの最先端レベルにある日本、その首都東京での世界会議開催は非常に大きな意義とチャンスが

今回の東京会議は、世界でも最先端レベルのITS開発・実用化が行われている日本の首都・東京での開催ということで、世界から注目を集めています。

各国の政策担当者、研究者、関連企業・団体のトップが集まる場で情報発信が行われ、企業PR・製品PRに大きな効果が上がるとともに、ネットワーキングを通してのビジネスチャンスの拡大につながると期待されます。



震災からの復興を進める元気な日本をアピールするためにも、また元気な日本をご支援いただくためにも、世界中から多数の企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



## 開催概要

開催テーマ：“Open ITS to the Next”

主催：ITS世界会議 東京 2013 日本組織委員会  
共催：ITS Asia Pacific、ITS America、ERTICO

2013年 10月14日(月)	東京国際 フォーラム	●開会式	 東京国際フォーラム URL: www.t-i-forum.co.jp
2013年 10月15日(火)～ 18日(金)	東京 ビッグ サイト	●会議セッション ●展示会 ●テクニカルビジット ●ショーケース ●閉会式	全世界から有識者4,000人が集結。 最先端の知見による250のセッションを展開。 約20,000㎡の会場に700小間の出展。 ITSが支える現代・未来の社会を一望。 デモやビジットで最新のITSの成果を体感。  東京ビッグサイト URL: www.big sight.jp

## 展示会場

2013年10月15日(火)～18日(金) 東京ビッグサイト 西ホール 展示面積 19,760㎡

